

第145回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成27年7月3日(金) 15:00～17:30

場所：JR東海品川ビルA棟会議室

出席者：委員長 北野（JR東海）

副委員長 水野（信州大）

委員 伊藤（三菱電機）、白石（安川電機）、田中（鉄道総研）、
長谷川（鉄道総研・大橋代理）、平田（大阪大）、藤崎（豊田工大）、
森下（工学院大）、矢野（近畿大）、脇若（信州大）、和多田（東京都市大）

幹事 矢島（SMC）

幹事補佐 鈴木（東京都市大）（記） (14名)

欠席連絡（委任） 中川（東京都市大）、樋口（長崎大）、増澤（茨城大） (3名)

提出資料

- 145-1 第144回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（矢島幹事）
- 145-2 リニアドライブ技術委員会 名簿・リニアドライブ関連カレンダー（矢島幹事）
- 145-3 リニアドライブ技術委員会（北野委員長）
- 145-4 平成27年度リニアドライブ技術委員会活動報告（北野委員長）
- 145-5 平成26年度研究会一覧表（北野委員長）
- 145-6 産業応用部門技術委員会状況（北野委員長）
- 145-7 共通英文論文誌向け解説論文提案（北野委員長）
- 145-8 平成28年全国大会シンポジウムについて（北野委員長）
- 145-9 国際会議計画趣意書（北野委員長）
- 145-10 委員会構成員変更届（北野委員長）
- 145-11 電気学会 研究会企画連絡シート（長谷川委員）
- 145-12 産業用リニアドライブの活用技術調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事）
- 145-13 第2回 産業用リニアドライブの活用技術調査専門委員会 議事録（案）（矢島幹事）
- 145-14 第6回電磁アクチュエータのための磁性材料とその評価技術(MMA)調査専門委員会 議事録（案）（藤崎委員）
- 145-15 第5回 磁気浮上技術調査専門委員会 議事録（案）（長谷川委員）
- 145-16 回転機 リニアドライブ 家電・民生合同研究会（北野委員長）

議事

1. 議事録確認

第144回委員会の議事録（資料145-1）について、報告事項2.9の「MAG・LD合同研究会」は「RM・LD合同研究会」と指摘があり修正の上、承認された。

2. 報告事項

- 2.1 6月29日に開催したLD/TER合同研究会@宇都宮で発表4件と少なかったと説明があった。インフォメーションが必要と意見があり、合同研究会のリマインダの送信範囲について電気学会 奈良様に確認が必要と意見があった。
- 2.2 資料145-2を基に、北野委員長からLD技委のメンバーについて説明があった。最新は、資料145-2のメンバーである。名簿とスケジュールの変更はメールにて連絡をとること。長谷川委員からMLV委員会は8月26日東京との説明があった。大橋委員から2016年1月LD研究会@関西大の開催にて学生の研究はひと段落していることと企業の方の参加が提案され開催日は後日決定することとなった。矢島幹事よりMEL委員会とLD研究会を同日にすることで企業の方の参加が増えるとの提案があった。
- 2.3 資料145-3を基に、北野委員長からLD技委について説明があった。
- 2.4 資料145-4を基に、北野委員長から平成27年度LD技委活動報告について説明があった。樋口委員（代理報告北野委員長）から5月14-15日に開催された第27回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウムについて成功裏に終わったとの報告があった。
- 2.5 資料145-5を基に、北野委員長から平成26年度研究会（開催数、発表論文数、資料予約者総数）について説明があった。合同開催の発表論文数のカウント方法について内容で分離した方がよいとの

意見があった。

- 2.6 資料 145-6 を基に、北野委員長から産業応用部門技術委員会の構成状況について説明があった。技委によっては他学会などの非会員が構成員とし含まれているとの説明があった。
- 2.7 資料 145-7 を基に、北野委員長から共通英文論文誌向け解説論文について説明があった。解説論文について LDIA 特集や海外の著名な研究者と国内の研究者とのコラボ企画などがよいとの意見があった。
- 2.8 資料 145-10 を基に、北野委員長から長谷川委員^{代理}から田中委員へ変更の説明があった。
- 2.9 資料 145-11 を基に、長谷川委員から 11 月 20-21 日に開催される MD/LD/MAG 合同研究会について案内があった。
- 2.10 資料 145-16 を基に、北野委員長から 8 月 6-7 日に大阪工大で開催された LD/HCA/RM 合同研究会の報告があった。発表件数の不足の際、合同研究会のため情報共有が困難であったことでアナウンスのやり方について見直す必要があると意見があった。

3. 審議事項

- 3.1 資料 145-8 を基に、平成 28 年全国大会シンポジウムについて審議された。シンポジウムについて MLV 委員会の全国大会はなしとし 2016 年度の D 部門大会でシンポジウムを行うこととなった。
- 3.2 資料 145-9 を基に、LDIA2017 の開催について審議された。現地実行委員会の設置について来年に立ち上げが必要と意見があった。査読については LD 委員を中心に構成してはとの意見があった。

4. 各調査専門委員会活動報告

資料 145-12～資料 144-15 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

次回（第 147 回）開催予定：2015 年 12 月 11 日（金）15：00～17：30 JR 東海品川ビル

以上